



水島協同病院 だより

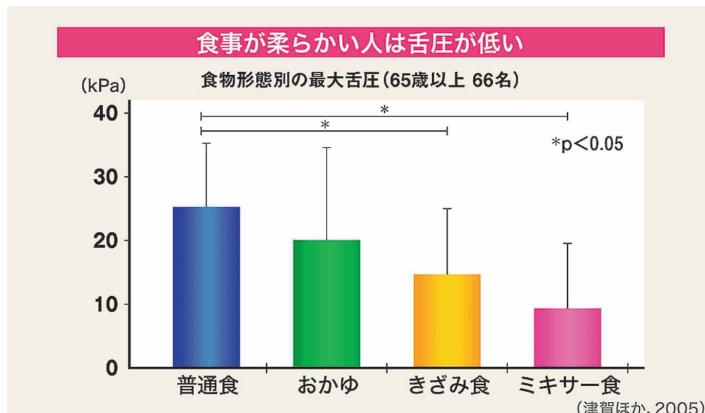
[病院理念] いつでも、だれもが、安心してかかる医療を追求します。

No.338

2022. 9月号



いつまでも美味しい食べごとくために 舌圧を鍛えるといい」といっぱい



引用) 噛むこと研究室 噙むことインタビューNo.17より
<https://www.lotte.co.jp/kamukoto/mouth/873>

みなさん「舌圧（ぜつあつ）」をご存知でしょうか。舌の力を「舌圧」といいます。舌は筋肉の塊で、病気による体力低下や、加齢による全身の筋力低下とともに柔らかくなります。舌は筋肉の下や、加齢による全身の筋力低下とともに柔らかい物ばかりを摂取していると、「舌圧」も低下していき、飲み込む機能の低下につながります。また、日頃から何でも噛める歯の維持も大切です。食事も偏りなくたんぱく質を

しつかり摂取しましょう。「舌圧改善」のリハビリとして、舌挙上訓練があります。舌を挙上している時は頸の筋肉が堅く収縮します。筋肉のアップに繋がります。むせやすい、誤嚥性肺炎を繰り返している方はぜひ試してみてください。



なお、水島協同病院では、嚥下相談看護外来を開設しています。

科や耳鼻咽喉科の医師は、まず内科や耳鼻咽喉科の医師に相談して、飲み込みにくさが気になる方は、まずは内科や耳鼻咽喉科の医師に相談していただき、嚥下相談看護外来の紹介を受けさせてはいかがでしょうか。

最新技術の進歩 めざましく



内視鏡機器の更新

当院内視鏡室では、年間多くの胃カメラ健診や検査を行っています。そこで今回胃カメラを受けていただく方に、より安心・安全、そして安楽に検査を受けてもらえるように、内視鏡機器の更新を行いましたのでご紹介します。

これまで当院で使用していた精密検査用の太めのスコープは、のどを越えるのが大変でのどしが良いものではありませんでした。

しかし最新技術の進歩により光源がレーザー光になつたり、より高精度なレンズが開発されたりすること、鮮明な画像を映し出すスコープや装置が登場しました。

（内視鏡技師 平井友之）

いまこそ 「核兵器のない世界を！」

～平和行進に参加しました～

7月22日（金）水島支所にて、「国民平和大行進」水島集会が開催され、70名を超える人が参加しました。当院からも職員が多数参加し、職員有志で作成した千羽鶴を、行進団の代表に手渡しました。

平和の問題を自分自身の問題として、今後もとりくんでいきたい」と話していました。（社保・平和委員会 篠田壮志）



▲通し行進者に千羽鶴を託しました



▲霞橋を渡りながら元気にアピールしました